

くいやま

杜協だより

令和3年(2021)年

第121号

7月

感染対策して 花いっぱい夢いっぱい

全町一斉の花いっぱい運動は、新型コロナウイルス感染拡大を予防するため、中止しましたが「マスク着用」、「作業する人と人との距離を保つ」、「密集・密接を避けて作業」に協力をいただける町内会・自治会・関係団体に花苗を提供いたしました。

写真は北海道介護福祉学校(悪七尚広校長)の学生の皆さんが花苗を植えているところです。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

- 役員紹介..... 2
- 令和3年度事業計画、予算..... 3
- 令和2年度事業報告、決算..... 4、5
- いのちのバトン配付事業..... 6
- ペットボトルキャップ、リングプル収集活動... 7
- 花いっぱい運動、お知らせ等..... 8

役員のご紹介

◆理事

令和3年6月23日の評議員会にて選任

◆評議員

令和3年6月14日の評議員選任・解任委員会にて選任

◆運営協議会委員

令和3年6月2日の理事会にて選任(任期6月10日より)

就任挨拶



栗山町社会福祉協議会
会長 橋 一 也

町民の皆さまには、日頃より栗山町社会福祉協議会の事業に對しまして、温かいご理解とご支援を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。この度、6月の役員改選にて、引き続き会長の重責を仰せつかりました。新型コロナウイルス感染症拡大が長期化し、昨年は活動も自粛・縮小という中で、事業の推進にも大きな影響を受けました。ワクチン接種が進んでおりますが、引き続きしっかりと対策を講じながら、事業の推進を図ってまいりたいと考えております。

そんな中、外出自粛(閉じこもり)による孤立、体力の虚弱化なども深刻化し、福祉ニーズにおきましても多様化していることから、より一層の家族の絆、そして地域での助け合いという地域福祉力が求められております。本年3月、栗山町において全国の市町村初となる「ケアラー支援条例」が制定されました。これまで当社会福祉協議会も、ケアラー(無償介護者)自身の身体的・精神的・経済的な負担をケアラー自身にすべて負わせないために、スマイルサポーターによる相談窓口の設置、ケアラーズカフェ、介護者交流会などの事業を展開してまいりました。今後は、町と連携し、地域でケアラーを支えられる環境づくりを進めてまいります。私ども社会福祉協議会は、「第6次地域福祉実践計画」の基本理念であります「みんなのでき合い、やさしさはぐくむ、福祉のまちづくり」の実現を目指して、誰もが、その人らしく、安心して暮らすことができるよう、各種事業に取り組んでおります。また、社会福祉協議会が地域福祉推進の中核組織として、地域住民や福祉関係者から頼りにされる存在であり続けるために、地域住民の皆様をはじめ、あらゆる機関と協働しながら、時代に適した体制づくりに向けて一同鋭意努力してまいります。今後とも、町民皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

【理事】

任期 令和3年6月23日
令和4年度決算の定時評議員会

会長

橋 一也(再任)

副会長

初山 清仁(新任)

常務理事

三浦 匠(再任)

理事

木藤 浩二(再任)

永池 英彦(再任)

村上 美佳(新任)

岡山 彰(新任)

細山 寛(再任)

田中 秀典(再任)

【評議員】

任期 令和3年6月23日
令和6年度決算の定時評議員会

畠山 和久(新任)

河合 修一(新任)

坂口 由紀子(再任)

橋本 克己(新任)

山本 忠史(新任)

八木橋 義則(再任)

佐藤 唱悦(再任)

喜多村 茂広(新任)

早坂 義幸(再任)

【運営協議会委員】

任期 令和3年6月10日
令和4年度決算の定時運営協議会

松風第1町内会 大沼 英明(新任)

松風第2町内会 青木 明光(新任)

5区町内会 榎崎 忠彦(再任)

西区町内会 塩原 秀夫(新任)

道栄町内会 笹森 孝雄(新任)

阿野呂自治会 荒木 智(新任)

北学田自治会 水上 忠信(新任)

ボランティア連絡協議会 土田 清美(再任)

消費者協会 佐々木 愛子(新任)

民生委員児童委員協議会 富澤 勇(新任)

農民協議会 谷内 智隆(新任)

老人クラブ連合会 丸山 紘司(新任)

身体障害者福祉協会 吉田 輝雄(再任)

青年会議所 西岡 政則(新任)

特別養護老人ホームくりのさと 三上 勝(再任)

働くオス 今井 晃(再任)

養護老人ホーム泉徳苑 波並 大介(再任)

介護老人保健施設 ガーデンハウスくりやま 山岸 貴昭(新任)

令和3年度社協事業計画・予算

3月25日の評議員会で令和3年度の事業計画と予算が決定しました

地域の見守り支え合い活動の充実

町と連携を図り、いきいき交流プラザを拠点としたケアラーの支援に係る相談・支援体制の充実を図っていきます。

また、身近な地域の中から多様な生活課題の早期発見や問題の深刻化を防ぐため、お互いの“さりげない気づかい”や“ちょっとした目配り”を通じた見守り活動である命のバトン配付事業、愛らぶ活動事業、まちなかカフェ事業等の充実を図っていきます。

ボランティアなど地域人材の育成

地域住民がボランティア活動に積極的に参加できる仕組みづくりや受け手と支え手をつなぐシステムづくりを検討していきます。

また、ボランティア連絡協議会と協働し、様々な活動の担い手の育成を進めるための取り組みを進めていきます。

一人ひとりに寄り添ったサービスの展開

ひとり暮らしや認知症、生活困窮者などの増加により権利擁護事業の充実が求められています。

そこで、道社協から一部受託しております日常生活自立支援事業（金銭管理）の充実を図るため、研修会や支え手となる支援員（住民）の育成を実施していきます。

行政とのパートナーシップ

社協が地域福祉推進の中核的な存在として、行政とのパートナーシップの推進を図るとともに、生活の拠点である「地域」において充実した生活を営むことができるよう、各種事業を通じて積極的に取り組んでいきます。

以上を令和3年度の重点項目として取り組みますが、この実現のために地域福祉の様々な担い手である行政、町内・自治会、民生児童委員、ボランティア、福祉事業者などと協働して取り組み、地域の福祉力の向上につなげていきます。

社会福祉事業 資金収支予算書

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	2,950,000
	分担金収入	90,000
	寄附金収入	1,000,000
	経常経費補助金収入	12,585,000
	受託金収入	23,904,000
	貸付事業収入	1,000,000
	その他の収入	120,000
	事業活動収入計(1)	41,649,000
	支出	
	人件費支出	19,969,000
	事業費支出	21,804,000
	事務費支出	3,568,000
	貸付事業支出	1,000,000
	助成金支出	1,801,000
	事業活動支出計(2)	48,142,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△6,493,000
その他の活動による収支	収入	
	積立資産取崩収入	9,435,000
	サービス区分間繰入金収入	1,737,000
	その他の活動収入計(4)	11,172,000
	支出	
	積立資産支出	1,332,000
	事業区分間繰入金支出	1,510,000
	サービス区分間繰入金支出	1,737,000
	その他の活動支出計(5)	4,579,000
	その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	6,593,000
予備費支出(7)		100,000

公益事業 資金収支予算書

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額
事業活動による収支	収入	
	経常経費補助金収入	1,300,000
	受託金収入	4,754,000
	事業収入	1,000,000
	その他の収入	30,000
	事業活動収入計(1)	7,084,000
	支出	
	人件費支出	2,490,000
	事業費支出	6,104,000
	事業活動支出計(2)	8,594,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,510,000
その他の活動による収支	収入	
	事業区分間繰入金収入	1,510,000
	その他の活動収入計	1,510,000
	その他の活動資金収支差額(4)	1,510,000

令和2年度社協事業報告

地域福祉活動事業

- ・花いっぱい運動……………花苗22,600本植栽
79町内会・自治会・団体等
- ・愛らぶ活動事業……………4町内会、15自治会
除雪・見守り対象世帯 89世帯、支援者 82名
- ・ふれあいサロン事業
……………6町内会、1町内連合会、1連合町内会
参加対象 187名、運営者 41名
- ・知って得する福祉なんでも講座(出前)… 3件
- ・応急生活資金貸付件数……………24件
- ・生活福祉資金……………相談107件、貸付38件
- ・無縁仏、開拓先人供養会(トキト山、二岐、築別・円山、雨煙別)
中国人殉難者供養会実行委員会に対する援助
- ・遺族会、保護司会栗山分区支援

調査企画広報事業

- ・ふれあい広場くりやま……………中止
- ・社協だより発行……………4回(7、12、1、3月)

ボランティア活動事業

- ・夏休み体験ボランティア……………中止
- ・ボランティア連絡協議会、月見草の会、手話の会
更生保護女性会、赤十字奉仕団、青年団体協議会
リーディングサービス「とらいあんぐる」、ぼらんてい
あ輪来、傾聴ボランティア「虹」活動支援
- ・学校ボランティア活動普及推進事業……………栗山小学校、栗山高校
- ・ボランティア活動保険加入促進(9件 190名加入)

青少年福祉事業

- ・青少年育成会、初級リーダー研修会
全町子どもかるた大会、スポーツ少年団本部
子どもフェスティバル実行委員会支援

心配ごと相談事業

- ・無料法律相談(札幌弁護士会)……………開設16回、相談件数40件
- ・民生委員児童委員協議会助成

ケアラー支援事業

- ・スマイルサポーター活動
○相談所対応……………68件
関係機関に繋いだ件数……………4件
○家族介護者交流会……………5回、延べ11名
○eスポーツ体験……………2回、延べ 4名
- ・ケアラー支援学習会……………76名

高齢者/障がい者福祉事業

- ・電話サービス事業……………15世帯
- ・あったかサンタの贈り物……………12世帯
- ・いのちのバトン配付事業……………10本配付(累計578本)
39町内会 14自治会 1連合町内会 1町内連合会
地域担当民生委員と連携、お手紙と電話で安否確認
- ・日常生活自立支援事業……………5件
(在宅の認知症や障害者の方等の金銭管理、書類確認支援等)
- ・車いす貸し出し事業……………16件
- ・歩行器貸し出し事業……………3台
- ・ベット柵貸し出し事業……………0件
- ・入浴補助用具貸し出し事業……………5件
- ・ポータブルトイレ貸し出し事業……………8件
- ・福祉の杖交付……………12本
- ・老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、
ことばを育てる親の会、手をつなぐ育成会
障害者自立支援連絡協議会活動支援

在宅福祉サービス事業(町受託事業)

- ・配食サービス事業
○月～土曜日の昼食……………42名延べ4,144食
(水・金曜日は、56名の調理ボランティアの手作り)
- 月～金曜日の夕食……………41名延べ4,496食
- ・生活支援コーディネーター事業
錦・角田地区座談会、継立地区聞き取り調査
- ・除雪サービス事業……………玄関前180世帯
排雪、屋根の雪下ろし26世帯
- ・障害者移動支援事業……………延べ348回
- ・脳の健康教室(7月2日～12月10日までの毎週木曜日)……………4名

まちなかカフェ事業

【サンタの笑顔】

- ・いきいき交流プラザ 月～土曜日の9時～17時
- ・利用者……………小中学生7名、一般4,105名 合計4,112名
- ・暮らしの勉強会……………9名
- ・世代間交流……………開催中止
- ・カフェボランティア……………活動中止
(協力団体：老人クラブ連合会女性部、月見草
の会、更生保護女性会、栗山地区女性学級、
赤十字奉仕団リーディングサービス「とらいあんぐる」)
- ・健康相談、パソコン利用

【ふじ団地】

- ・ふじ団地集会所 毎週木曜日の13時～16時
- ・カフェボランティア登録者8名……………開催中止

【かくた】

- ・角田改善センター 毎週金曜日の13時～16時
- ・カフェボランティア登録者31名(4班体制)
……………開催中止
- ・すこやか体操……………1回、20名
- ・健康講話……………1回、29名

【遊歩道の駅つぎたて】

- ・毎週月～土曜日
- ・利用者……………小中学生0名、一般211名 合計211名
- ・カフェボランティア登録者……………19名
- ・サマーフェスタ……………中止
- ・地域食堂……………中止
- ・健康相談、詐欺被害防止講話、すこやか運動
教室、脳の健康教室自主サークル他……………154名
- ・世代間交流……………開催中止

令和2年度社協決算

社会福祉事業 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産		流動負債	
普通預金(法人)	5,432,996	事業未払金	4,406,285
普通預金(WAM助成)	1,245,349	職員預り金	54,575
事業未収金	1,633,311	賞与引当金	727,764
流動資産計	8,311,656	流動負債計	5,188,624
基本財産	1,000,000	固定負債(退職給付引当金)	3,380,880
車輦運搬具	1,688,363	負債の部合計	8,569,504
器具及び備品	322,916	純資産の部	
ソフトウェア	484,000	勘定科目	金額
退職給付引当資産	3,380,880	基金(地域福祉活動基金)	1,007,096
応急生活資金貸付原資積立資産	688,000	国庫補助金等特別積立金	1,515,318
福祉活動積立資産	37,468,540	福祉活動積立金	37,468,540
地域福祉活動基金積立資産	1,007,096	基本財産積立金	1,000,000
応急生活資金貸付金	312,000	充実計画資金積立金	28,513,774
充実計画資金積立資産	28,513,774	応急生活資金貸付積立金	1,000,000
車輦購入積立資産	408,897	車輦購入積立金	408,897
その他の固定資産計	74,274,466	その他の積立金計	68,391,211
		繰越金	
		次期繰越活動増減差額	4,102,993
		うち前期繰越活動増減差額	3,071,253
		うち当期活動増減差額	△2,076,663
固定資産計	75,274,466	純資産の部合計	75,016,618
資産の部合計	83,586,122	負債及び純資産の部合計	83,586,122

公益事業 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産		流動負債	
普通預金	463,435	事業未払金	821,264
事業未収金	357,829		
流動資産計	821,264	流動負債計	821,264
基本財産	0	固定負債	0
		負債の部合計	821,264
		純資産の部	
		勘定科目	金額
その他の固定資産計	0	その他の積立金計	0
		繰越金	
		前期繰越活動増減差額	0
		うち当期活動増減差額	0
		次期繰越活動増減差額	0
固定資産計	0	純資産の部合計	0
資産の部合計	821,264	負債及び純資産の部合計	821,264

【令和2年度実績】
計画 3,990,000円
実績 3,112,385円
差引 △877,615円
※実績内訳(右記事業)
① 907,901円
② 350,000円
③ 1,004,484円
④ 850,000円

【令和2年度事業】
① 職員の処遇改善事業
② 愛らぶ活動事業の充実
③ まちなかカフェ事業の充実
④ ケアラー支援事業

10年計画
社会福祉充実計画
(平成29〜令和8年度)

社会福祉事業 資金収支決算書

(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

(単位:円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	2,974,700
	分担金収入	90,000
	寄附金収入	2,462,242
	経常経費補助金収入	14,900,795
	受託金収入	24,060,995
	貸付事業収入	698,000
	その他の収入	88,576
	事業活動収入計(1)	45,275,308
	支出	
	人件費支出	18,306,985
	事業費支出	23,858,997
	事務費支出	1,380,968
	貸付事業支出	915,000
	助成金支出	1,484,000
	事業活動支出計(2)	45,945,950
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△670,642
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等補助金収入(4)	319,550
	支出	
	固定資産取得支出(5)	924,550
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△605,000
その他の活動による収支	収入	
	積立資産取崩収入	4,005,385
	その他の活動収入計(7)	4,005,385
	支出	
	基金積立資産支出	151
	積立資産支出	1,016,522
	事業区分間繰入金支出	1,025,313
	その他の活動支出計(8)	2,041,986
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,963,399
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)		687,757
前期末支払資金残高(11)		3,163,039
当期末支払資金残高(12)=(10)+(11)		3,850,796

公益事業 資金収支決算書

(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

(単位:円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	経常経費補助金収入	337,000
	受託金収入	4,110,555
	事業収入	482,560
	その他の収入	305,980
	事業活動収入計(1)	5,236,095
	支出	
	人件費支出	2,216,282
	事業費支出	4,045,126
	事業活動支出計(2)	6,261,408
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,025,313
その他の活動による収支	収入	
	事業区分間繰入金収入	1,025,313
	その他の活動収入計(4)	1,025,313
	支出	
	その他の活動支出計(5)	0
	その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	1,025,313
当期資金収支差額合計(7)=(3)+(6)		0

お変わりないですか？

いのちのボタン配付世帯へ
電話連絡してます

スマイルサポーターは、5月から「いのちのボタン」配付世帯（578世帯）へ順次お手紙を送った後に電話連絡し、近況確認や不安や悩み事などの相談に応じています。

この取り組みは、昨年に引き続き、コロナ禍による影響を受け、外出を控えることが多くなっている皆様に安心を届けるため活動を始めました。

この機会にいのちのボタンの申し込みをしてみませんか？

いのちのボタンって？

いのちのボタンは、かかりつけの医療機関、持病、緊急連絡先などの救急時に必要な情報を冷蔵庫に保管して、万一の緊急時に備えるものです。

もし、自宅で具合が悪くなり、本人・又は駆けつけた人が救急車（119番）を呼んだ時に救急隊員が活用します。



情報確認



ボタンの共通マークを
冷蔵庫に貼り付け
※救急隊員への目印

- ①救急隊員が冷蔵庫の目印確認
- ②いのちのボタン取り出す
- ③安心カードの情報確認



救急搬送



申し込み先は？

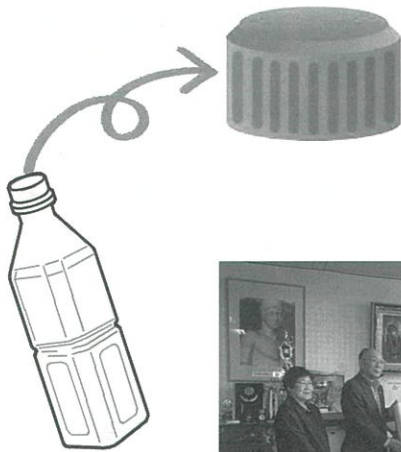
申し込みは、社会福祉協議会または、地域担当の民生委員へご連絡ください。

いのちのボタンは、無料配付いたします。

※関係機関との情報共有のため、個人情報使用の同意書に署名いただいております。

社会福祉協議会

電話：72-1322



ペットボトルキャップが 子どもたちの笑顔につながります



栗山町老人クラブ連合会（丸山紘司会長）は、地域貢献活動の一環として、ペットボトルキャップ・リングプル収集活動を行なっています。

集まったペットボトルキャップは、苫小牧市の日揮通商(株)へ運搬し、換金されたお金は町内の子どもたちに還元されています。

栗山小学校児童会
・トランプ100個寄贈
【平成29年度】

継立小学校児童会
・卓球セット2個
・卓球ボール100個
・ジェンガ1個寄贈
【令和2年度】



角田小学校児童会
・UNO8個
・ドミノ倒し1個寄贈
【令和2年度】

リングプルが車いすに変身

集まったリングプルは、野幌のNPO法人プルネットへ運搬し、車いすに交換されます。

これまで3台の車いすが社協へ寄贈され、福祉用具無料貸出事業に利用されています。



収集にご協力ください

収集ボックス設置場所

- ①役場
- ②カルチャーズラザEki
- ③総合福祉センター「しゃるる」
- ④角田農村環境改善センター
- ⑤南部公民館
- ⑥栗夢フラザ
- ⑦パーラーハビン栗山店
- ⑧パーラーロイヤル栗山店



福祉の杖 新しくなりました！

◆アルミ製

◆伸縮できます



色：ネイビー
ロイヤルブラウンの2色

- 対象者 高齢者、障がい者等で歩行に不安のある方
- 料金 1本1,000円
※社協会費、赤い羽根募金の助成を受け、安価で提供しております。
- 購入場所 栗山町社会福祉協議会
栗山町役場（福祉課）
南部公民館

ご厚志ありがとうございます

令和3年2月11日以降令和3年6月15日までに
お寄せいただいた方

●金一封

池田幸子様(滝下)より 夫の逝去に際して
生駒和子様(共和)より 夫の逝去に際して
東頭友子様(角田)より 夫の逝去に際して
山本ヨネ様(共和)より 夫の逝去に際して

ときわ町内会



朝日4丁目町内会



北海道介護福祉学校



彩いっぱい！

花いっぱい運動！

令和3年7月1日発行(第121号)

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36
栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階

TEL (0123) 72-1322

FAX (0123) 72-5121

E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp

ホームページURL

<http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html>

印刷：山東印刷株式会社



社協だよりは、
赤い羽根共同募金
の助成を受けて、
作成しています

花の季節を迎え、家庭菜園に精を出す方も多いのではないのでしょうか？
野菜作りはまず土づくりからとよく言われるほど、土づくりは大事なことです。
我が家の庭の土は、グラウンドのように固く、剣先スコップで掘り起こしても、掘り起こしたままの形で崩れることもなく存在を主張していました。
その後、知り合いに土づくりのアドバイスをいただき、地道に取り組んだところ、徐々に柔らかくなっていきます。
野菜作りは奥が深いです。

編集後記